

## す・とうぶだより

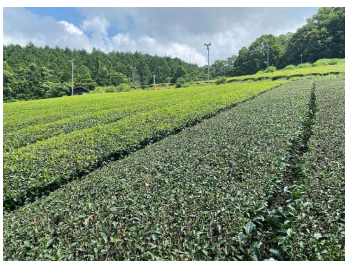
令和 8 年  
8 月

過去の誌面



奈良市東部 地域おこし協力隊 事務所：奈良市大柳生町4735 TEL：0742-93-0178

## 佐伯隊員 活動のご報告



田原ナチュラル・ファームさんの茶畑

## 8 月の活動予定

- ・奈良さとやまPRに向けた取材活動
- ・東里地区「自分ごと化会議」の取り組み
- ・「奈良さとやまSUMMERキャンペーン」の体験メニューサポート

農業振興をミッションに活動して3ヶ月が経ちました。  
先日、二番茶の時期を迎えた田原ナチュラル・ファームさんを訪ねました。

田原ナチュラル・ファームさんでは、農薬を使わずに大和茶を育てられています。茶畑では、除草剤に頼らず、伸びてきた草を人の手で刈りながら、茶の木の状態を見て一つひとつ手入れをされています。

茶畑を案内していただくと、きれいに並ぶ茶の木の間にさまざまな植物が見られ、自然に囲まれた場所ならではの風景が広がっていました。時には竹が伸びてくることがあり、見つければ取り除きながら、茶畑の環境を整えていくそうです。

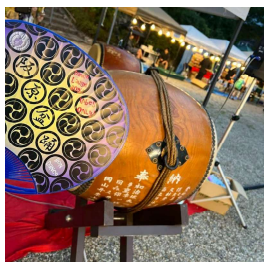
普段何気なく目にしている茶畑の風景も、こうした日々の手入れの積み重ねによって保たれていることを、実際に現場を歩きながら知ることができました。

一方、地域では担い手不足などにより、耕作されなくなった茶畑も増えてきているそうです。

そんな中、「茶畑を残していきたい」という想いで、お茶づくりを続けながら、茶畑や地域に関わるさまざまな活動にも取り組まれている田原ナチュラル・ファームの福井さん。今回は、お茶づくりや茶畑の手入れ、そして地域の茶畑を取り巻く状況についてお話を聞かせていただきました。

田原のお茶がどのような場所で育ち、どのような人の手によってつくられているのか。その一端を知ることができた訪問となりました。

## 阪原町納涼盆踊り大会

阪原町盆踊り大会  
(去年の写真)

歌と演奏の練習の一コマ

【日 時】 8/8(土) 18:30頃～(音頭は19:00～)  
【場 所】 南明寺(奈良市阪原町1005)

【駐車場】 周辺に駐車スペースあり  
【主 催】 阪原町青年団  
【後 援】 阪原町自治会

夏の風物詩でもある「阪原町納涼盆踊り大会」が8/8(土)に開催されます。

主催する阪原町青年団の団長・猪久保さんは、「この盆踊り大会をずっと残していきたい」という想いで、30年間もお祭りを続けてこられました。猪久保さんご家族は、音頭取りや演奏を行う「奈良躍遊会」のメンバーでもあります。7月に、本番に向けた歌と演奏の練習を見学させていただきました。

和室に響くのは、団長の娘、いちかさんのまっすぐで芯のある歌声。そこに、お腹に優しく響く太鼓の音と、軽快な鉦(かね)の音色が綺麗に重なり合います。とても心地よい歌声と音色の合わせり方が素敵で、3人の息の合った演奏をずっと聴いていくことができました。本番では、この太鼓と鉦に、ギターやベース、キーボードなども加わります。盆踊り会場にはスーパーボールすくいや射的、かき氷、からあげ、焼きそば、フライドポテトなどの出店もたくさん並びます！

どなたでも参加できますので、当日は19時に阪原町の南明寺にお集まりください。みなさんと楽しい夏の夜を過ごしましょう！

## 岩崎隊員 活動のご報告

東部地域での暮らしにも少しずつ慣れ、道の向こうにシカを見つけたり、運転中にイノシシと出会ったりすることも、この土地らしい日常として受け止められるようになってきました。

地域で過ごす中で感じるのは、年齢だけでは人の元気さは測れないということです。年齢を重ねても、畑に出て、趣味を楽しみ、地域の集まりへ足を運ぶ方々は、とても生き生きとしています。その姿を見ていると、元気の理由は、単に体を動かしているからではないように思います。

畑へ行けば誰かに会い、趣味を続ければ仲間ができ、集まりに参加すれば新しい話が始まります。人とのつながりが外へ出るきっかけになり、その行動が、また次の出会いや楽しみを生んでいるのではないのでしょうか。

健康は、ただ長く生きるためのものではなく、自分らしい暮らしを続け、大切な人と時間を重ねるための土台です。まずは今日、できることを一つ。その小さな一歩が誰かとの縁につながり、巡り巡って自分の元気にも返ってくるのだと思います。これからも日々の暮らしの中でそんな輪を、東部地域でも少しずつ広げていけたらと思います。引き続きよろしくお願いします。

## 森川隊員 活動のご報告

睦み合ふ 夏蝶のごと 生きたしと

毎日仕事が終わると、こども園に息子を迎えに行きます。一緒に時間に帰るお友達と話しながら、園から駐車場まで歩いていきます。このわずか数十メートルの間に子どもたちはあらゆる楽しみを見つめます。

沢蟹がいなか用水路をのぞいたり、放り投げた草が水に流されるのを夢中で追いかけたり、カエルを手づかみしたり…。木の枝は剝、きれいな石は宝物、野の花は友達やお母さんへのプレゼント。一日の終わりにこのような愛らしい姿を日々見ることができ、とても有難く思います。

さて、協力隊の活動ですが、柳生公民館の英語講座では映画の短い場面を見ながら英語を学んでいます。また、授業の冒頭では季節にちなんだ話題をご紹介します。

例えば、6月は英語で「June」。これはローマ神話に登場する結婚の女神ユノー（Juno）に由来しています。また、7月はローマの政治家・軍人であるユリウス・カエサル（Julius Caesar）の名にちなんで「July」と名付けられました。

たった一つの言葉にも宗教や社会的な背景があり、長い歴史が詰まっているのだと深く実感させられます。

## 【健康コラム】



## 8 月訪問予定のイベント

地域で開催される各イベントに出演します！

## 田原公民館

- ・8月20日（木）「肩こり・首こりすっきり体操」
- ・8月27日（木）「体力測定会(今の足腰チェック会)」

※お問い合わせは田原公民館（0742-81-0888）まで

## 大柳生万年青年クラブ

- ・8月23日（日）「体力測定会」



夏の夕方、出張所からの帰路

## 8 月の活動予定

- ・東里地区「自分ごと化会議」の取り組み
- ・「奈良さとやまSUMMERキャンペーン」の体験メニューサポート